

# 事業実績（研修）報告

会派名：公明党西尾市議団

## 1. 研修の概要

- (1) 目的 全国市議会議長会研究フォーラム
- (2) 日時 平成29年11月15日(水)13時～19時  
11月16日(木)9時～11時
- (3) 場所 兵庫県姫路市 姫路市文化センター
- (4) 参加者 大河内博之、大塚久美子



## 2. 研修内容と所感

(会場前)

1日目 11月15日(水)

第1部 基調講演 13:00～

「議会改革の実績と議会力の向上—政策創造の立法部を考える」

中邨 章 明治大学名誉教授

第2部 パネルディスカッション 14:40～

「議会改革をどう進めていくか」

コーディネーター 人羅 格 毎日新聞論説副委員長

パネリスト 新川 達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部  
教授

大山 礼子 駒沢大学法学部教授

金井 利之 東京大学大学院法学政治学研究科教授

川西 忠信 姫路市議会議長

第3部 意見交換会 18:00～

2日目 11月16日(木)

第4部 課題討議 9:00～

「議会基本条例のこれまでとこれからを考える」

コーディネーター 新川 達郎 同志社大学大学院総合政策科学研究科・政策学部  
教授

事例報告者 目黒 章三郎 会津若松市議会議長

豊田 政典 四日市市議会議長

盛 泰子 伊万里市議会前議長

- ・一番心に残ったのは、西尾市としても議会基本条例の作成がされたところですが、議会基本条例を作ったから終わりではなく、自分たちが主体となって議会改革に取り組んでいかなければならないと感じた。
- ・議会の防災業務への対応として積極的に関わる事は当然であるが、議員として活動するのではなく、議会として活動していかなければならないことも参考になった。
- ・エストニアの取り組みから、選挙もマイナンバーを使って行われていることや自宅で選挙ができる等参考になることも学ぶことができた。
- ・ICTについては私も苦手であるが、本市でももうすぐ取り入れられるように、ICTを駆使できるように努力しなければならないと感じた。
- ・議会報告会も形骸化しないように継続していきたいと思いました。
- ・議員定数適正化検討委員会においても、多くの議員は前向きな姿勢を感じられないので、もっと前向きな意見を出していただきたいと考えます。



## 収支報告

項目	支出金額	備考
研修費	79,800 円	旅費 39,900円×2人=79,800円
資料作成費	円	
資料購入費	円	
事務費	円	
計	79,800円	